

各位

2016年9月20日

アプリアックスIPホールディングス株式会社

(コード番号:3727 東証マザーズ)

アプリアックスIPホールディングス

当社ビーコン製品が ad:tech tokyo2016 にて LINE ブースのデモ用端末に採用

アプリアックスIPホールディングス株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役:郡山龍、以下「アプリアックス」)は、当社のビーコン製品が、アジア最大級のマーケティングカンファレンス ad:tech tokyo2016 にて、LINE 株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役:出澤 剛、以下「LINE 社」)のブースにて行われる「LINE Beacon」のデモ用端末に採用されたことを発表いたします。

アプリアックスは、平成 24 年 12 月期(平成 24 年 1 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日)より Bluetooth Low Energy モジュール(以下、「BLE モジュール」)を販売し、平成 25 年 11 月には日本で最初にビーコンの販売を開始いたしました。以来、自社開発のビーコン製品に代わってスマートフォンアプリケーション、クラウドサービスなどの IoT ソリューションを一貫して提供し、平成 28 年 7 月にはビーコンを含めた BLE モジュールの累計出荷台数が 30 万台を超えるなど、着実に実績を積み重ねてまいりました。

このたび9月 20 日～21 日に開催される ad:tech tokyo2016 において、LINE 社のブースに設置する「LINE Beacon」デモ用端末に当社ビーコン製品が採用されました。「LINE Beacon」とは、LINE 株式会社が発行するコミュニケーションアプリ「LINE」上で、街中などに設置された Beacon 端末からの信号情報と連動して、ユーザーとコミュニケーションを行うことのできるサービスです。今回の ad:tech tokyo2016 では、来場者が設置されたデモ用端末に近づくと、LINE 上で、LINE 社の広告関連情報を受け取ることができます。

アプリアックスは、LINE 社がビーコンサービスの取り組みを開始したことにより、ビーコン利用者、ひいては当社ビーコン製品の利用の拡大が見込めると考えております。当社では、「モノからの通知によって人々の生活を豊かにする」というコンセプトのもと、引き続き、当社ビーコン製品をはじめとする IoT ソリューションを提供してまいります。

以上

■アプリアックスIPホールディングス株式会社について

アプリアックスIPホールディングスグループは、ソフトウェアテクノロジーによって世界中の人々がより充実した生活を楽しめるようにすることを使命として事業を営んでおります。テクノロジー事業において、当社が開発・提供するBeaconには「Location Beacon」と「Notification Beacon」があります。「Location Beacon」として提供している「MyBeacon®シリーズ」は、常時電波を発信し続けるタイプで位置情報の一つとして、飲食業界、アパレル・ファッション業界、流通業界、不動産業界、レジャー・エンタメ業界、物流・運送業界、観光業界などの多種多様な業界をはじめ、公共事業や自治体などにおいて普及し始めています。「Notification Beacon」の一つである「お知らせビーコン」は、機器に組み込むことで、ある状態を検知した時だけ電波を発信するタイプで、浄水器、加湿器、扇風機、コーヒーメーカーなどの軽家電を始めとするあらゆる機器とBeaconを組み合わせることができます。また、出版事業においては、シリーズ単行本累計320万部を超える「ブレイクブレイド」をはじめとする多くのヒット作品を生み出し続けております。同事業において児童書や絵本を提供するほろぷ出版は50周年を迎え、「ミルクこぼしちゃだめよ！」などの人気図書を出版しております。

アプリアックスIPホールディングスのwebsite(投資家情報等):<http://www.aplix-ip.com/>

アプリアックスのwebsite(テクノロジー事業等):<http://www.aplix.co.jp/>

■お問い合わせ先:

お問い合わせのページ:<http://www.aplix-ip.com/contact/>

※ 記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。